



Creating for the Future

会社案内

SWCC株式会社

ご挨拶

## SWCC パーパス

時代は、変化でできている。

私たちが、変化をしないわけにはいかない。

インフラだけじゃない。電線だけでもない。

つないでいるのは、昨日や、今日や、明日のこと。

この先も、人が和やかに生きるために。

いつかの、愛すべきあたりまえのために。

人を想う品質と信頼で、応えていく。

だから、情熱と輝きをたやさない。挑戦をやめない。

いま、あたらしいことを。

いつか、あたりまえになることへ。



Creating for the Future

# インフラを超えて、 変化と共に歩む未来



「時代は、変化でできている。私たちが、変化をしないわけにはいかない。」

これは私たち SWCC が掲げるパーパスの一節です。今、私たちはまさに大きな変化の波の中にあります。

2025 年 3 月 31 日をもって、私、長谷川隆代は代表取締役 CEO 社長としての職務を退き、2025 年度のスタートとともに代表取締役会長として新たな役割を担うこととなりました。在任中、多くの皆さまから賜りましたご支援に、心より感謝申し上げます。

1936 年の創業以来、SWCC グループは電線・ケーブルを通じて社会インフラを支え、皆さまの生活を守る企業であることを目指してまいりました。「電気」や「通信」が「あたりまえ」にある暮らしを支えるため、常に変化する社会に柔軟に適応し、力強い企業であり続けるために、2018 年の就任以降、大規模な経営改革を進めてきました。優れた製品を提供する中で、ROIC 経営を基盤とし、株主還元を重視するとともに、すべてのステークホルダーに当社の成長を実感していただけるよう、さまざまな施策にも力を入れてまいりました。

今、私たちは「Change」の時代を経て、「Growth」の時代を迎えようとしています。新たな経営チーム、特に小又 CEO 社長を中心に、さらなる企業価値の向上を目指し、全力を尽くしてまいります。今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この度、SWCC 株式会社の代表取締役 CEO 社長に就任いたしました小又哲夫でございます。日頃より、当社事業に対するご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

長谷川前 CEO 体制のもと、2018 年から推進してきた「Change & Growth」の精神を引き継ぎ、果断な構造改革を継続し、次のステージでは、「Growth」への挑戦に重きを置き、持続的な成長を実現してまいります。

SWCC グループはこれまで総合電線メーカーとして、世の中の安心・安全な社会インフラの発展を支えてまいりました。これによりエネルギー・インフラ事業は、順調に事業を拡大し、当社の主要な基盤事業として成長し続けております。さらには、「インフラだけじゃない。電線だけでもない。」モビリティ、半導体などの成長領域において、電線にあらたな付加価値を加えることで、さまざまな社会課題の解決を成し遂げる、第 2 の主力事業を築いてまいります。

2030 年、さらにはその先を見据え、時代の変化を受け入れ、ソリューション提案型の価値創造企業への変容を目指してまいります。「チャンスは変化の中にある」という信念を持ち、変化を恐れず、成長を楽しみながら企業価値の向上に努めてまいります。

「いま、あたらしいことを。いつか、あたりまえになることへ。」

SWCC グループは、新たな未来を切り拓いてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役会長 取締役会議長

**長谷川 隆代**

代表取締役 CEO 社長執行役員

**小又 哲夫**



## 会社概要



## 沿革

- 1936 ● 昭和電線電纜株式会社設立  
(東京電氣株式会社：現 株式会社東芝より分離設立)
- 1937 ● 裸銅線製造販売開始
- 1938 ● 電力ケーブル・通信ケーブル製造販売開始
- 1947 ● 防振ゴム台製造販売開始
- 1949 ● 東京証券取引所に株式上場
- 1950 ● 建設業（電気工事）開始
- 1951 ● 米国 GE 社と技術援助契約締結  
(ホルマール線・電力ケーブル)
- 1960 ● 米国パリー・ライト社と技術援助契約締結  
(水平調整式防振支持装置)
- 1961 ● 相模原工場第一期工事完成  
(通信ケーブル生産開始)
- 1968 ● 三重工場第一期工事完成（巻線生産開始）
- 1969 ● 電子部工場新設
- 1972 ● 仙台工場第一期工事完成  
(アルミ電線生産開始)
- 1973 ● 米国パリー・ライト社と総合技術援助契約締結  
(防振・緩衝装置)
- 1976 ● 米国 GE 社と技術協力・技術販売・役務代行契約締結  
(銅荒引線の連続鋳造圧延)
- 1989 ● 米国 GE 社から権利全面譲り受け契約締結  
(GELEC 技術・銅荒引線の連続鋳造圧延)
- 1990 ● 海老名工場完成（ヒートローラ生産開始）
- 1995 ● 愛知工場第一期工事完成（電力ケーブル生産開始）
- 1997 ● ISO9001 認証取得（全社）
- 1998 ● 川崎事業所の生産部門全面移転
- 1999 ● ISO14001 認証取得（全製造拠点）
- 2001 ● 株式会社ユニマック設立
- 2002 ● 株式会社エクシム設立
- 2004 ● ISMS 認証取得（お客様情報保護）
- 2006 ● 会社分割、持株会社体制へ移行  
商号変更「昭和電線電纜株式会社」から  
「昭和電線ホールディングス株式会社」
- 2009 ● 電力用機器部品の中国合弁会社  
特変電工昭和（山東）電纜附件有限公司設立
- 2011 ● 中国 富通集団有限公司との業務・資本提携
- 2015 ● 昭和電線ケーブルシステム株式会社が  
株式会社エクシムを吸収合併
- 2017 ● 昭和電線ケーブルシステム株式会社が  
昭和電線デバイステクノロジー株式会社と  
昭和電線ビジネスソリューション株式会社を  
吸収合併  
● 神奈川県川崎市に本社所在地変更
- 2019 ● 監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行  
● SFCC 株式会社設立  
● 商号変更「株式会社ユニマック」から  
「昭和電線ユニマック株式会社」
- 2021 ● 昭和電線グループ 中期経営計画  
「Change & Growth SWCC 2026」、  
ビジョン「SWCC VISION 2030」の策定
- 2022 ● 東京証券取引所の市場第一部からプライム市場に移行
- 2023 ● 昭和電線ホールディングス株式会社が  
昭和電線ケーブルシステム株式会社と  
昭和電線ユニマック株式会社を吸収合併  
商号変更「昭和電線ホールディングス株式会社」から  
「SWCC 株式会社」
- 2025 ● 株式会社 TOTOKU の株式を取得し連結子会社化

# 目指すべきは、 よりよい未来の創造



## 会社概要（2025年4月1日現在）

社名	SWCC 株式会社
設立	1936年5月26日
資本金	24,221百万円
本店	〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1-14 JMFビル川崎01
従業員数	約1,500人
上場証券取引所	(株)東京証券取引所(プライム市場)「証券コード5805」
事業内容	電線・ケーブル、電力機器部品、巻線、光ファイバケーブル、情報機器用ローラ等の製造販売
決算期	毎年3月31日

## 大株主（上位5名）（2025年3月31日現在）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） (4,929/16.5)  
株式会社日本カストディ銀行（信託口） (2,563/8.6)  
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (2,432/8.1)  
JX金属株式会社 (979/3.2)  
富国生命保険相互会社 (892/3.0)

所有株式数（千株）/出資比率（%）

## グループの事業セグメント

【エネルギー・インフラ事業】電線、電力ケーブル、電力機器、エンジニアリング、機器電材、制振・防振等  
【通信・コンポーネンツ事業】通信ケーブル、光加工品、機器用電線、ワイヤハーネス、精密デバイス、巻線、裸線、無酸素銅、銅合金線、自動車用電線等  
【その他】ネットワークソリューション、物流等

## 役員（2025年6月25日現在）

取締役（監査等委員である取締役を除く。）	監査等委員である取締役	執行役員
代表取締役会長 取締役会議長	長谷川隆代	CEO社長執行役員 小又哲夫
代表取締役 (CEO社長執行役員)	小又哲夫	専務執行役員 川瀬幸雄
社外取締役	西村美奈子	常務執行役員 上條俊春
社外取締役	内藤宏治	常務執行役員 今井啓隆
		常務執行役員 井上和彦
		執行役員 森口至郎
		執行役員 大竹潔
		執行役員 遠山繁
		執行役員 牧謙
		執行役員瀬間信幸

A tall, lattice-structured electrical transmission tower stands against a clear blue sky. Multiple power lines are suspended from the tower using insulators. The perspective is from below, looking up at the tower's intricate metal framework.

## 事業内容

# インフラだけでなく、 新たな価値創造へ



## エネルギー・インフラ事業

1936年の創業以来、日本や海外の電力インフラの大動脈を形成し、成長と生活環境の改善を支えてきた SWCC グループの基盤事業です。発電所から家庭までをつなぐ、さまざまな電線を手掛けています。



超高圧ケーブル



電力用機器部品



産業用電線・ケーブル



消防用ケーブル

**SICCONEX**

## 通信・コンポーネンツ事業

高速大容量の通信ケーブルを主軸に展開し、日本および海外の情報通信網の整備に貢献しています。ビルや工場内の設備機器、電子機器の内部配線、精密デバイスなど、幅広い製品群を提供しており、一部製品は海外市场でも展開しています。さらに、日本で唯一のディップ・フォーミング・システムを活用して製造した無酸素銅 MiDIP® を用い、銅純度が高く加工性に優れた製品をご提供しています。これにより、自動車部品や電子機器に最適な材料として活用されており、高強度で高導電率、耐屈曲性に優れた銅銀合金や、大小のモーターやコイルに使用される巻線も取り扱っています。



光ファイバケーブル



LAN ケーブル



電子ワイヤー



ワイヤハーネス



ヒートローラ



高速伝送ケーブル



無酸素銅



銅銀合金



エナメル平角銅線



巻線（平角線）



リッツ線



車載アルミケーブル

## その他

SWCC グループが長年培ってきたコアコンピタンスを活用し、オープンイノベーション、パートナーシップなどを推進しています。新たな加工技術、利用用途、市場を探求し、EV・車載向け、FA 関連、医療機器などに対応する製品や最新技術である超電導などの開発を進めています。



ワイヤレス給電コイル



三相同軸  
超電導ケーブル



ネットワーク関連

# 拠点



# 日本、中国、アジア、 そして、世界の舞台で



## 国内グループ企業

株式会社 TOTOKU

SFCC 株式会社

富士電線株式会社

株式会社 アクシオ

株式会社 SDS

株式会社 ロジス・ワークス

昭光機器工業株式会社

株式会社 昭和サイエンス

株式会社 エステック

株式会社 トクデンプロセル

株式会社 特電

かもめエンジニアリング株式会社

電線、ヒーター線、ケーブル加工品、線材加工品の製造販売

建設・電販市場向け各種電線・ケーブルおよびその付属品、関連資材類の製造（アルミニウム製品を除く）販売

消防用電線、LAN ケーブル、通信ケーブルの製造販売

ICT ソリューション（ネットワーク構築、セキュリティ、システム開発・保守運用等）

電線・ケーブル、付属品、ワイヤハーネス、防振材等の販売

貨物自動車運送、倉庫管理、出荷および配送、電線用ドラム等の製造販売ならびに電線・ケーブルの解体加工

電線・ケーブル用付属品および配電用機器の製造販売

精密除振装置、防振材、制振材の製造販売および除振・防振関連工事

電気工事等の設計・施工・監理

電線の販売及び電線加工品、光部品・機器、電子機器・部品の製造、販売

電線、電線加工品の製造、販売

コンピュータソフトウェアおよびハードウェアの研究、開発、販売、サポート

## （関連会社）

株式会社 ケイ・エス・ティー

エヌエスティ・グローバリスト株式会社

電線・ケーブル、防振ゴム、電気機器の販売

業種特化型ソリューション（医療・健康・人事）、イノベーション事業（IoT・映像）

## 海外グループ企業

愛世達喜（上海）投資有限公司

嘉興昭和機電有限公司

東特（浙江）有限公司

東莞昭和機電有限公司

福清昭和精密電子有限公司

SWCC SHOWA (VIETNAM) CO., LTD.

SWCC SHOWA VIETNAM

INTERCONNECT PRODUCTS CO., LTD.

PT. TOTOKU INDONESIA

TTI LAGUNA PHILIPPINES INC.

中国国内グループ会社の経営管理、経理・財務支援などの地域統括業務

中国上海市

ワイヤハーネスの製造販売

中国浙江省

電線、電線加工品の製造、販売

中国浙江省

ワイヤハーネスの製造販売

中国広東省

複写機用部品の製造販売

中国福建省

複写機用部品の製造販売

ベトナム

ワイヤハーネスの製造販売

ベトナム

電線加工品の製造、販売

インドネシア

電線加工品の製造、販売

フィリピン

## （関連会社）

富通昭和線纜（杭州）有限公司

富通昭和線纜（天津）有限公司

特变电工昭和（山东）电缆附件有限公司

華和工程股份有限公司

電線・ケーブルの製造販売

中国浙江省

電線・ケーブルの製造販売

中国天津市

電力用機器部品の製造販売

中国山東省

電気工事・通信工事

台湾

（2025年4月1日現在）

# コーポレート・ガバナンスとサステナビリティ

## コーポレート・ガバナンスへの取り組み

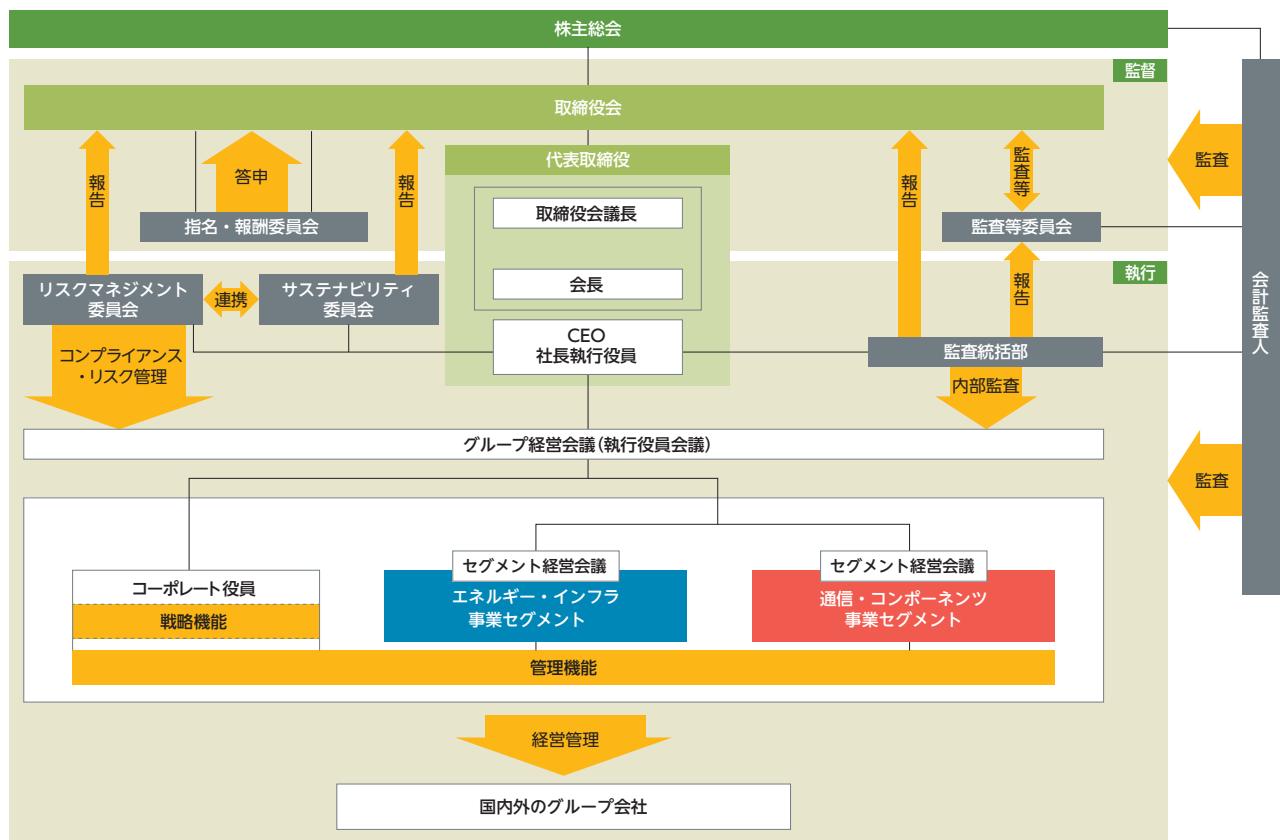
SWCCは、執行役員に業務執行権限を大幅に委譲することで業務執行の効率化・迅速化を図るとともに、監査等委員会を中心に監査、監督機能の強化を推進しております。

また、各事業セグメントの責任者（担当執行役員）について、その権限と責任を明確に定めることで、事業会社単位にとらわれない収益構造の改善およびROIC（投下資本利益率）指標等に基づく効率的な経営をこれまで以上に推進しております。

SWCCグループは、2030年に向けた企業成長“Growth”フェーズを加速するため、2025年4月1日付で経営体制を刷新いたしました。また、データセンターやモビリティ、半導体分野を成長領域と捉え、2025年4月1日から「電装・コンポーネンツ事業」と「通信・産業用デバイス事業」を「通信・コンポーネンツ事業」として一体化し、新たな組織体制を構築しております。さらに、2025年3月27日付で株式を取得して連結子会社化した株式会社TOKOは、「通信・コンポーネンツ事業」の成長領域である、モビリティ、半導体分野、さらにはAIサーバ分野において高い競争優位性を有する製品群を抱えており、今後も高い成長が見込まれます。

新CEO体制のもと、中期経営計画の達成、SWCCグループの持続的な成長に向け、取り組みを進めてまいります。

### ● コーポレート・ガバナンス体制図（2025年4月1日現在）



## SWCCグループ サステナビリティ基本方針

SWCCグループは、信頼とイノベーションにより、「社会課題の解決」と「企業価値向上」を図り、サステナブルで豊かな未来社会を創ります。

- 優れた技術とイノベーションを通じ、お客さまへ高い品質の製品・サービスを提供します
- クリーンでグリーンなエネルギーの普及を図り、地球環境の保全に努めます
- 「共感」「共存」「共栄」の精神で、地域やバリューチェーンとのつながりを大切にします
- 個性や多様性を活かした働き方を推し進め、エンゲージメントの向上を図ります
- 役職員の人間性と倫理観を高め、良き企業文化を醸成します

# 国内製造拠点



## SWCC 株式会社 主要製造拠点

### 【相模原事業所】



所在地 神奈川県相模原市中央区南橋本 4-1-1  
操業開始 1960年12月  
敷地面積 約 82,000 m<sup>2</sup>  
主要製品 電力機器、定着ベルト、チューブローラ、  
配電機器、母線、超電導線、  
制振・制音デバイス 他

### 【三重事業所】



所在地 三重県いなべ市北勢町麻生田 1326-1  
操業開始 1968年5月  
敷地面積 約 165,000 m<sup>2</sup>  
主要製品 裸銅線、プラスチック被覆線、巻線 他

### 【仙台事業所】



所在地 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字錦倉 1  
操業開始 1972年8月  
敷地面積 約 496,000 m<sup>2</sup>  
主要製品 光ファイバケーブル、通信ケーブル、  
通信付属品、光周辺機器、裸銅線 他

### 【愛知工場】



所在地 愛知県豊川市御津町佐脇浜 2号地 1-10  
操業開始 1995年10月  
敷地面積 約 170,000 m<sup>2</sup>  
主要製品 超高圧・高圧電力ケーブル 他

### その他

SWCC 株式会社  
株式会社 TOTOKU  
富士電線株式会社  
SFCC 株式会社

山元工場、渡田エンジニアリングセンター  
上田事業所、丸子事業所  
伊勢原工場、甲府工場、仙台工場  
三重工場、茨城工場



**SWCC**株式会社

**www.swcc.co.jp**



CAT. NO. 00-24-17 25.7K